

2024年9月13日 第3484回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 高橋 会長

<斉 唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *自衛隊神奈川地方協力本部長 1等海佐 大谷 三穂 様

*自衛隊神奈川地方協力本部 2等空曹 藤沢 志保 様

<会 長 報 告> *ガバナー事務所より

・青少年交換 来日学生オリエンテーションのご案内について

10月5日(土) 15:00～ 来日学生オリエンテーション

場所：第一相澤ビル8F「会議室」

*「ロータリーマジック賞」のご案内について

<米山奨学生へ奨学金授与> *会長より金 翰旻さんへ

<委員長報告> *岡田(圭) 親睦委員長より会員親睦旅行会のご案内

山梨方面 11月8日～9日 一泊二日

<幹 事 報 告> *ガバナー月信 NO.3

*ピンクリボンライトアップ かながわ in 2024

10月1日～31日 18:00～22:00

*第1グループ合同例会について

2025年1月7日(火)は横須賀市賀詞交歓会開催の為日程は変更となります。

ホスト：横須賀北RC

<出 席 報 告> *出席委員会 角井副委員長より9月13日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
116名	103名	70名(4名)	33名	4名	71.84%

メイクアップ：小林(一) 会員 横須賀RAC 出席

<ニコニコ報告>

- ・三 役 自衛隊神奈川地方協力本部長 1等海佐 大谷三穂様、2等空曹 藤沢志保様、お忙しい中横須賀RC例会にお越し戴きありがとうございます。卓話も楽しみにしております。
- ・児 玉、小 澤、木 村、岡田(圭)、山 下、小林(一)、角 井、杉 浦、川 名、長 島、萩 原、江 口、澤 田、八 巻、大野(健)、小 平、長 尾、鈴木(豊)、寺 田、松本(明)、小佐野、上 林、江 沢、飯 塚、徳 永、笠 木、谷、梁 井、齋藤(真)、加賀本、吉田(久)、森、松本(健)、三 堀、前 川 各会員
自衛隊神奈川地方協力本部長 1等海佐 大谷美穂様、ようこそお越しくいただきました。興味深いエピソードを楽しみにしております。本日はどうぞよろしくお願ひ致します。
- ・三 役 米山奨学生 金 翰旻さん、まだまだ暑い日が続きますが、勉強頑張ってください。
- ・山 下、梶 木、澤 田、八 巻、三 井、齋藤(真)、比 護、佐久間、前 川 各会員
米山奨学生 金 翰旻様 お忙しい中、ようこそお越しくいただきました。学校生活のことや米山事業のことなど教えて下さいね。
- ・松 岡、荻 山、長 島 各会員 誕生月祝いとして
- ・曾 我、鈴木(健) 両会員 入会月祝いとして
- ・3番テーブル齋藤(真)マスター、椿サブマスター 9月6日に8番テーブルミーティングを凜にて開催致しました。会長、副会長、幹事、小山SAA、三宅さんにもご参加頂き、楽しい時間を過ごす事が出来ました。ご参加頂いた皆様ありがとうございます。
- ・澤 田、吉田(健)、佐久間 各会員 9月6日(金)チャイニーズレストラン凜にて8番TMが開催されました。おいしいお料理とお酒で楽しいひとときを過ごすことができました。齋藤秀人TM、椿サブMお世話になりありがとうございます。高橋会長、渡邊副会長、兼城幹

事、小山SAA参加頂きありがとうございました。

- ・ 2番テーブル勝見マスター、岩崎サブマスター 昨日は2番テーブルミーティングに出席いただきありがとうございました。高橋会長はじめ三役の皆様にもご出席いただきありがとうございました。お蔭様で楽しいテーブルミーティングとなりました。
- ・ 加賀本、前田、鈴木 蘭、松岡、物井、加藤 隼 各会員 9月12日(木) アマルフィにて2番TMが開催されました。おいしいお料理とお酒、素敵なロケーションで楽しいひとときを過ごすことが出来ました。勝見TM、岩崎サブMお世話になりました。高橋会長、渡邊副会長、兼城幹事ご参加頂き有難うございました。
- ・ 高橋、渡邊、兼城、小山 隼 各会員 9月6日の8番TM、9月12日の2番TMに参加させて頂きありがとうございました。
- ・ 大石 会員 ズーム配線の美しさに拘ってみました。
- ・ 山下、高橋、荻山、加藤 隼、石田、鈴木 蘭、齋藤 眞、藤村 各会員
軟式野球県大会や高校サッカー選手権県2次予選などに出場する三浦学苑！私たちがパワーをもらえて、やっぱりスポーツって素晴らしいですね！がんばれ！

<卓 話> 「 部 隊 指 揮 官 の 経 験 談 」

自衛隊神奈川地方協力本部長
1等海佐 大谷 三穂 様

<高橋会長によるご紹介>

本日お越しいただいている自衛隊の神奈川地方協力本部長の大谷三穂様をご紹介します。

大阪府吹田市出身、府立千里高校から龍谷大学文学部へ一度進学されております。その時に湾岸戦争がありまして、家族に反対されたそうですが、防衛大学の女子一期生として入校されております。ただご本人としては、航空要員を希望していたのですが、なぜか海上要員に配属されまして、そこから海上自衛官としての道を歩まれております。

令和5年12月より第35代自衛隊神奈川地方協力本部長を拝命されて今に至っております。

<大谷1等海佐による卓話>

皆様、こんにちは。ご紹介に預かりました神奈川地方協力本部長をしております大谷と申します。よろしくお願いたします。

私の地方協力本部というところは何をしているのか簡単にご説明いたしますと、自衛隊のリクルートをしております。ただ、リクルートだけではなく、例えば神奈川で災害が起きた場合に部隊が来るまでの間、神奈川地方協力本部と神奈川県で連携して災害に対応するなどの部外との連携とか、その他には予備自衛官の



民間への斡旋、そういった採用ですとか、再就職の援護も実施しております。ですので、我々地方協力本部は自衛官の入り口から出口まで面倒見ます、というふうによく話をしております。

先ほど高橋会長から吹田市出身というところもお話いただきましたが、私は防衛大学校の40期で女性の1期生として入校しております。湾岸戦争が勃発していて、テレビの向こうで世界が戦争しているということが非常にショッキングで、それで私に何かできることがないかと愛国心に目覚めて、防衛大学校女性門戸開放という記事を見て、一般大学を辞めて入校したというところでございます。

当時入校したときは同期の女性は40名ぐらいいましたが、卒業時点で29名まで減っておりました。最初防大の1年で女性がどういふふうに使われるかというのが想像つかなかったのも、女性だから甘やかしてくれるのではないかと、同期の

男性とは区別してくれるのではないかと感じていました。今思えば先輩方は非常に素晴らしかったと思うのが、女性だからといって訓練を甘くすることもなく、例えば腕立て200回と言われれば男性も女性も区別なく差別なく訓練をやらせるというのもあり、そういう経験で今私はここにいるのだなと思っております。先輩方には本当に感謝なのですが、ただやはり体力的にはきついところはございました。

防衛大学校は2年生になると陸海空の要員に分かれます。それから卒業した後に陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊に分かれていきますが、毎年夏に2年生から4年生それぞれの要員の訓練がございます。

2年生になると初めて護衛艦実習で船に乗りますが、当時はまだ女性が戦闘艦艇に乗れない時代でした。母船保護の艦艇で、そういった戦闘職域には女性がまず行けません。そういった戦闘の区域に行くようなところには女性は配置されないということで、我々は護衛艦に乗せてもらえませんでした。ですから乗るのは練習艦とか後方支援部隊の補給艦などで、さらに(戦闘に関係のある)実習もさせてもらえなかったのも、同期の男性が第1護衛隊軍とか第3護衛隊軍とかで訓練をしているのにもかかわらず、我々は補給艦で全く戦闘に関係のない訓練ばかりをしていました。「同期なのに男性と女性が同じ土俵に乗れない」というのを痛感し、これが防衛大学を卒業するまでずっと続きました。

H 8 幹部候補生学校(江田島) 当時は護衛艦には女性が乗れないという時代だったので、艦長になれるのか自体もさだかではないような時代で私は防衛大学を卒業して、幹部候補生学校に1年行きます。これは陸海空と同じで、それぞれ1年間行ってから部隊に配属になります。

H 9 海上実習(遠洋練習航海) 海上自衛隊だけは、卒業しますと今度は遠洋、練習航海に半年ぐらい出ます。そちらから戻って私は船に部隊配属になりました。やはりこの時もまだ護衛艦に乗れませんでした。

<p>H 1 0 ~ 初級幹部練習艦等勤務 H 1 6 中級船務課程(江田島) H 1 7 中級幹部練習艦等勤務 H 2 0 幹部学校指揮幕僚課程 H 2 1 海幕人事計画課制度班 女性自衛官制度担当</p>	<p>練習艦の船、いわゆる船乗りを育てるための船で、幹部として勤務しました。この中級船務課程では、海上自衛官の中でも専門がございまして、私の専門は船務とあって、例えばレーダー、通信などが専門でしたがこの時にまた護衛艦実習がございまして。ほかの同期の男性達は、皆、護衛艦に乗って約10日間訓練に出るのですが、「大谷、お前は女性だから護衛艦実習行けないからな」と言われました。その代わりに、</p>
--	---

アメリカの艦艇で10日間勤務を命じられ、私だけそのアメリカ海軍のイージス艦に約10日間、訓練実習に乗せていただきました。この時の経験は「私はイージス艦の艦長になりたい」という思いのきっかけになりました。ただこの時に、海上自衛隊のイージス艦や護衛艦に乗れないのにアメリカのイージス艦では勤務して仕事ができるのかと、やはりアメリカは10年早く進んでいるなというふうに思いました。

H 2 3 練習艦あさぎり副長兼船務長(呉)南米・北米
H 2 4 護衛艦あさぎり副長兼船務長(舞鶴)護衛艦副長は女性初
H 2 4 練習艦しまゆき艦長(呉)練習艦艦長は女性初

そして平成24年に護衛艦あさぎりの副長で勤務した時に初めて護衛艦に乗りました。この時も女性初の護衛艦の

副長と言われましたが、元々護衛艦だった船を練習艦あさぎりという船に格下げをして練習艦として使用していたのを、もう一度護衛艦に戻そうということで、ヘリがもう一度搭載できるように修理、改造して護衛艦あさぎりに戻したのです。ですから副長を務めていた練習艦が護衛艦になったので、漏れなく護衛艦の副長になることとなり、初めてここで護衛艦勤務をすることができました。結構取材も来ていただいて「護衛艦初の女性副長ですが、勤務どうですか、将来艦長になる自信がありますか」と聞かれて、ここで取材の方には、私は護衛艦の艦長になりたいので、なる自信あります、と言いたいです。そういうのも自信満々で嫌ですよねと、曖昧に答えていたら次の日の新聞の一面に、「護衛艦になる自信があります」というのだけが記事に載って、それを見た私の人事担当から電話がかかってきて、「あの記事はなんだ、偉そうに」と指導された事があります。

練習艦しまゆきでは艦長として女性で初めてだということですが、練習艦といっても装備はミサイルも積んでいますし、大砲も積んでいますし、護衛艦とほぼ装備は変わらないのです。着任してすぐに練習艦しまゆきとせとゆきという2隻で訓練に出て、そこで実は、日本で私が女性で初めてミサイルを撃ったということです。

H 2 8 護衛艦やまぎり艦長(横須賀)護衛艦艦長は女性初

しまゆきの艦長が終わり、次に平成28年に護衛艦やまぎり初の女性護衛艦艦長ということになりましたが、ちょうど熊本の震災が起り、陸上自衛隊の部隊を北海道から熊本まで送らなければいけないと、いずもに陸上自衛隊の部隊を乗せて熊本に行くので、いずもを北海道に岸壁につけるために、いわゆるフェンダーが必要で、普段であれば陸上で輸送して持っていくのですが、時間がないのでとにかく船で持っていくぞと。前代未聞のミッションなのですが、やまぎりの飛行甲板に1個4トンのフェンダーを2個で8トンのヘリよりも重いものを飛行甲板に積んで今すぐ北に向けて出港しなければならない。どこの港に行くかまだ決まっていなかったのにとにかく出ると言われたので、急いで積んで出て行ったのです。そして行先は小樽港だったのですが、小樽港に防舷物をつけて、小樽の土を一步も踏むこと無くすぐ帰らされました。

R 1 自衛艦隊司令部兼護衛艦隊司令部(横須賀AWW PT長)
R 1 護衛艦みょうこう艦長(舞鶴)イージス艦艦長は女性初

無事にやまぎりの艦長を終えて、令和元年に護衛艦みょうこうという舞鶴の

イージス艦の艦長をさせていただきました。先ほども申しましたが、ずっと護衛艦にも乗れず、もちろん日本のイージス艦にも乗ったことがなかったのに、イージス艦に艦長で着任をしました。イージス艦の乗員はほとんど男性しかいないので、女性と勤務したことがないのです。それが最初に一緒に勤務した女性が艦長ですから、みんな抵抗感があったと思います。みょうこう艦長の時は、BMD対応プラスコロナ対応で、本当に大変な思いをしました。幸い、私が艦長をしている時にはコロナ患者が出なかったのですが、非常につらい大変な1年でしたけれども、みょうこうという船は本当に楽しい船でした。

R 4 練習艦かしま艦長(呉)

令和4年練習艦かしまで艦長をさせていただきました。これで私は4隻艦長をしていることとなります。4隻艦長はイージス艦に珍しくて、しかもイージス艦の艦長やかしまの艦長は、海上自衛官にすごく人気があります。ですので、最初私が艦長になった時にはいろんな人に、何でお前なんだ、とかなり言われました。イージス艦が積んでいるミサイルを訓練で撃った時は感動しましたね。ミサイルが本当に私の号令で飛ぶのです。

遠洋練習航海の話させていただきます。今年の遠洋練習航海は今まに行っています。海上自衛官で幹部候補生学校を卒業した3等海尉を約半年間海外に連れて行って訓練をするというのが目的になっています。出港すると、いろんな訓練をやります。船乗りとしてしっかり育てるということで、例えば船が火災になったときにどうやって火を消すか、浸水になったらどうやって水を抑えるといった訓練ですとか、戦闘訓練もやりますし、船と船を近接させるという結構技術がいる訓練ですが、例えば船と船の間の距離を20メートルでブリッジ to ブリッジを完全に面一に持ってきてというような操艦技術を養ったり、訓練させながら航海をいたします。約半年間の訓練は非常にプレッシャーがかかるお仕事でした。実習幹部と乗員、音楽隊も

乗せていくので総勢約530人がこのかしまという船に乗っていくので、そういった人たちの命を預かりながら、約半年というのは非常に緊張する期間でございました。

<高橋会長によるお礼>

神奈川県内には12カ所、募集事務所もあります。ぜひ自衛隊に興味のある方、また就職の方を面倒見たいという方、ぜひ大谷さんを通して募集または援護の方をよろしくお願ひしたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

自衛官募集 Web サイト →



米山奨学生 金 翰旻さん

<閉会・点鐘> 13:30 高橋 会長

週報担当 小澤 長幸